

平成24年度 加悦谷高校 今年の漢字 候補作品

番号	漢字	推薦理由
1	楽	今年は本当に楽しい一年だった。中学校と比べてもとても楽しかった。学校が始まったばかりの時は不安がとて大きかったが、新しくできた友や先輩がそれを消し去ってくれた。学校生活はもちろん、部活も辛かった分、楽しいことがたくさんあった。決して楽(らく)とは言えないが楽しいとは言いつける一年だったと思い、この字にした。
2	新	私の選んだ一字は「新」です。その理由は、今年は新しい取組が多くあったからです。例えば学力向上フロンティア校となり、各教科で発行された教科ニュースや、読書のきっかけとなるような読書週間などがありました。「新」という字は始まりをイメージする字で、とても良い字だと思うし、今年からまた新たな加悦谷高校を作るという意味も込めて、この字を推薦します。
3	笑	一年をふりかえてみると笑いがたえない一年だったなと思ったのでこの漢字を選びました。文化祭や体育祭、交流会はもちろん笑顔でいっぱいだったけど、普段の学校生活も笑顔で過ごすことができたので、この漢字がふさわしいと思いました。私たちのクラスも毎日笑顔であふれていました。だから今年の加悦谷高校の漢字は「笑」が良いと思います。
4	変	今年の加悦高は体育祭や文化祭はもちろんで、ボランティア活動や毎年やっている交流会、有名人に望月さんと呼んだり、色々なところに力を入れてより良く「変」わった気がします。自分の面では、進路がほぼ決まったし、学校生活や勉強面でもだいぶ変わりました。なので、「変」を推薦します。
5	輝	バレー部が近畿大会出場や皿類大会で全国大会出場、陸上部の全国大会出場、ウェイト部がアジア大会2位などの結果を残したからです。また生徒会は部活動紹介や学校祭取組期間の様子番組を作成しKYTで放送するなど、地域の人たちにも加悦高について知ってもらい良い機会となっており、生徒も一人一人輝くことができたと思います。来年は今年よりもっとみんなが輝ける一年になるようにという思いも込めて「輝」にしました。
6	絆	学校祭を中心に生徒全員が自分の力を発揮し、協力し合うことで生徒の間にも絆が生まれ、授業を通して、先生と生徒にも絆が生まれたと思う。加悦谷高校は生徒と先生の距離が近いとよく言われていますが、これが絆の強さを表していると思う。絆を通して、生徒全員が快適な学校生活を送っているのだと思う。
7	進	「進」という字には様々な意味があります。先生や私たち生徒と共に進化し続ける加悦谷高校。進路実現に向けて日々努力をするという事。自分の目標に向かって突き進んでいるなど、一文字だけだとしても、とても深い意味を持っている漢字だと思います。進路、進学という言葉は特に私たちに関係のある言葉です。皆それぞれ日々進化を続け最終的には進路を実現できるようにという願いも込めて、今回この漢字に決めました。
8	結	今年もフリーマーケットを通して被災地に微力ながらお金を送ることができ、また被災地からも色紙が届いたり、心と心が繋がることができました。また、部活動でも日ごろの成果や努力が実を結び、全国や世界に出た人も多くありました。学校祭ではクラスやブロックが一致団結し優勝ブロックが3つになりました。そんな今年は、個人でもクラスでも部活でも、団結して努力が実を結んだ一年だったと思うので、この漢字にしました。
9	迫	今年の漢字は「迫」だと思います。今年高校1年生となり、初めての学校祭でしたが、私の想像以上に文化祭、体育祭同様、各クラス各学年、そして学校全体として大いに盛り上がり、迫力のある学校祭で楽しめたという理由で、今年の漢字を「迫力」の「迫」という字にしました。今年にはロンドンオリンピックが開催されたこともあって、体育祭テーマが「加悦谷五輪」と題目され、体育祭がオリンピックのように活気に満ちていた。
10	縁	加悦谷高校のと言われると分からないが、私の今年は多くの人と関わることができたと思う。特にやっぱり学校祭で他学年とも知り合う事があったし、交流会に今年をはじめ参加して、支援学校の生徒さん達や先生とも知り合えた。クラスの人達ともより交流が深まった。夏休みには支援学校のボランティアにも参加したので、交流会で知り合えない人たちとも知り合えた。多くの大切な人たちと出会えた一年だから。
11	学	今年の加悦谷高校を一文字で表すと「学」だと思います。その理由は、イギリス・アベリスツイスと日本との交流関係を紙芝居みたいにして分かりやすく話してくれてけっこう勉強になったし、なでしこジャパンの望月コーチが来てくれて、スポーツは何を意識したら上手くいくとか、どう練習したらいいなどと、たくさんのお話を教えてくれたりと、部活動に役立つことばかりで参考になりました。なので、今年はいっぱい学べたと思います。
12	率	今年は、生徒会役員が中心となった取組が数多くありました。部活動紹介のビデオを、加悦有線テレビで流したり、生徒会の任期を一年にして、長いスパンで企画を立てることができるようになったりと、生徒が自分の意思で考え、行動することの多かった一年だったと思います。生徒が「率先」して行う活動が増え、生徒会役員のリーダーシップで、全校生徒を「率いた」ことから、「率」を選びました。
13	瞬	この3年間は瞬間に過ぎていった。楽しいことも辛いこともたくさんあったけど、あっという間だった。でもあっという間でもみんなたくさん思い出ができたと思う。先輩も3年間なんてあっという間だけど、この短い期間でたくさんの思い出を作ってください。